

一般質問通告一覧表

令和元年12月23日（月）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
1	中平裕二	50分	<p>市政運営について 市長は「市民のいのちと生活を守る」を基本理念として、市民の声を市政に反映させることを訴え、今回初当選された。今後のまちづくりをどのように進められるのか。また、公約をどのように市政運営に反映させ、具現化されようとしているのかを伺う。</p>	市長 部課長	9:30
2	林 哲也	70分	<p>市長の政治姿勢について 11月17日投開票で長門市長選挙が行われたが、市政運営において何を争点に選挙に臨まれたのか。 また、12月定例会初日に市長から任期の4年間を見通した政策の方向性を示した所信表明が行われた。この中で「市民目線のまちづくり」「生活基盤の充実によるまちづくり」「地域経済の活性化によるまちづくり」という3つの重点施策に沿って所信が述べられた。 前市長の市政運営に対して、批判的な検討も含め、どう評価しているのか。その評価に照らして具体的に何を継承・発展させる考えなのか。</p>	市長	10:30
3	重村法弘	60分	<p>市長の政治姿勢について 市長は、先月投開票が行われた長門市長選挙において「市民のいのちと生活を守る」を公約に掲げて見事当選された。 今後、この公約を実現するためにどのような決意で臨まれるのか、また、今回の選挙を通して見えてきたものは何か、尋ねる。</p>	市長	13:00
4	三輪 徹	60分	<p>市民目線のまちづくりについて (1) 所信表明にて「顧客重視」「コスト意識」「スピード感」の3つを取り入れることで、よりよい結果を産み出せる組織になると確信していると述べられたが、各支所だけでなく出張所においても同様に機能拡充と権限の強化を図るべきと考えるが市長の考えを伺う。 (2) 「出張所や公民館の老朽化が進んでいる地区の皆様とは、一緒になって、今後の拠点施設のあり方について検討してまいります」とあるが、どのように解釈すればいいのか伺う。</p>	市長	14:10
			<p>生活基盤の充実によるまちづくりについて 長門市らしさを活かした教育の推進を図るとのことだが、長門市らしさとは何かを伺う。</p>	市長	
			<p>地域経済の活性化によるまちづくりについて 市内大型ショッピングセンターが年内で閉店することが決定している等、市内経済とくに小売業においては非常に厳しい環境に置かれている。地域経済の活性化へは相当な覚悟をもって望まなければならないと考えるが市長の見解を伺う。また特に小売業の活性化へは何かが必要と考えるのか伺う。</p>	市長	
5	南野信郎	40分	<p>水産業の振興策について かつて、日本海有数の水産基地であった仙崎も、時代の変遷とともに漁獲量・漁獲高の減少、さらには担い手不足等、さまざまな要因により衰退の一途をたどっている。水産業界を取り巻く環境は大変厳しいものがあり、何一つ明るい材料がないといっても過言ではない。 そこで、長門の水産業の賑わいを取り戻すため、市として現状をどのように認識し、今後どのような対策を講じられるのか尋ねる。</p>	市長 部課長	15:20

令和元年12月24日（火）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
6	先野正宏	70分	高齢者の交通対策について 所信表明に「高齢者の日々の日常生活支援の新たな施策として、予約すれば市内各地を回って目的地へ移動することが可能なデマンド交通の導入などを検討し、早急に市内全域の地域公共交通の再構築を図る」とあるが、長門市地域公共交通網形成計画の見直しも含め、今後の具体的な取り組みについて問う。	市長 部課長	9:30
			買物弱者対策について 所信表明に「買物弱者対策として小型移動スーパーの導入を検討する」とあるが、具体的な取り組みについて伺う。また、それだけでは不十分と考えるが、他の対策についての考えはないのかを伺う。	市長 部課長	
7	重廣正美	50分	人口減少対策・少子化対策について 長門市においては少子高齢化社会・人口減少社会が到来している。市の施策として人口減少対策ならびに少子化対策を、どのように位置づけているか。また、その対策について尋ねる。	市長 部課長	10:50
8	綾城美佳	60分	選挙公約の実現と今後の市政運営について 前市長は国や県の補助金を活用し、地域課題の解決に向けさまざまな事業を展開してきたことから、その手腕は高く評価されていたと思われる。 新市長は前市長の市政のどこに問題があり、何をどう変えようとしているのかを具体的に問う。また、新市長は今後どのようなまちづくりをされるのか。	市長 部課長	13:00
9	橋本憲治	40分	スポーツ施設の利活用について ラグビーワールドカップキャンプ地として、カナダチームを招致したことは、記憶に新しく目に見えない効果があったことを確信している。 今後、俵山スパスタジアムやながとスポーツ公園をはじめとする市内スポーツ施設の利活用と各種大会の誘致について問う。	市長 部課長	14:10
10	吉津弘之	40分	市政に対する質問、意見、要望、苦情の取り扱いについて 市民から寄せられる質問、意見、要望、苦情は市民からの生の声であり貴重なものであると考えている。行政はその内容を精査し、緊急性や必要性、公平性を基準に迅速に対応しているかなければならないと考えているが、どのように対応しているのか。	市長 部課長	15:00
11	岩藤睦子	40分	ルネッサながとについて 報道によれば、県は「県が管理している12施設について市町への移管や廃止を検討している」とされている。 長門市においては、創立20周年を迎える「県民芸術文化ホールながと」、いわゆる「ルネッサながと」が対象施設となっているが、市は、施設を運営している公益財団法人長門市文化振興財団へ出資を行っている。 市長はルネッサながとの必要性や、移管に対してどのような見解をお持ちなのか尋ねる。	市長 部課長	15:50